



ワールドハーモニー・テラ

オリジナルクッキーによせて

有限会社 ワールドハーモニー・テラ

『 私はパティシエではありません。  
だから技術では決してパティシエには  
かないません。

けれども私たちは、新しい、  
魂の響きを感じられるような、  
そのハーモニーを奏でる作り手です。

ここから生まれてくるお菓子や食品たちは、  
生き生きと命を輝かせている  
愛しさの中で育まれた片（かけら）。

新しい生命を宿し、あたらしいにハーモニーと  
なって皆さまのもとへ届きます。

ゆったりと味わい、心で観じてみてください。

そこから新たな、やさしいコミュニケーションの  
輪が広がっていくはずです。 』

本来であれば、使っている素材一つ一つを取り上げ、  
“こんなにいい素材を使っています”、とか“(この素材は) 身体にとってこんな薬効があります、こんな人にお勧め。”といったうたい文句を書けばそれなりに差別化できるクッキーになるはずです。

でも、私にとってそんなことは正直、2の次、3の次になってしまいます。

“素材がどうしてもいい”訳ではないけれど、いくら口でどんなに立派なことを言っても、その“素材”が輝いていなければ、愛しさも半減してしまいます。それだけでは、説得力がないのです。

言葉や理屈はあくまでもあとづけ、でよく、どれだけその植物に思いを馳せ、その命が輝けるように願いをこめながら、その生命をサポートするように育まれてきた素材なのか。今ここにある素材はそれがどんなものであれ、自分の歴史を背負ってここに輝いています。その輝きをただただ、愛おしさの中で見つめ、新たな素材と融合することで、新たな生命を吹き込み、新たなハーモニー（輝き）を生み出す。

それが私たちの、ものづくりの原点にある思い、です。

## ● “作り手”の想い

理屈や情報、経験全てを否定するわけではありませんが、それにとらわれ、レシピを作り、あれこれ引っ付けて世の中に出していくのは、私にとって少し悲しい気がしてしまいます。

素材に耳を傾け、全身を集中させて観じる、ことから、それを拵げていくものづくりは、ある意味自分の状態、心の安定感やゆとり、より繊細な植物の声に耳を傾けられる魂の“静”が求められる作業で、自分自身の心身のコントロールも重要だったりします。

でも、それが本当に大切だ、と感じるからこそ、そこに焦点を当て、作らせていただいております。

こうして生まれるクッキーっていうのは、本当に“魂”が観じられる、って私はおもいます。

## ● 素材について

素材選び、にもちょっと変わった基準があります。

まず、その素材がどんな顔をしているか、どんな風に

輝いてるか、それを作った人のおもいに触れられるような素材を観しながら探していくのです。素材が無農薬だから、有機栽培だから、といった基準で選ぶのはある意味、簡単だけれど、それが必ずしも素材の輝きに比例している、とは限りません。それよりももっともっと大事なものは、“心”の部分だから。

## ● “食” って？

食べる、ことは素材のエネルギーをいただくことで、作物をとおして太陽の恵みや土の恵み、天からの雨の恵みといった広義な恩恵。又それと同時に、その過程で係わってきた人々の“心”をいただいている、という意味合いもあるように観じます。

おかあさんの作った料理はそこに“愛”があるからこそ、他の誰が作ったものよりおいしいと感じたり。

そして安心して食べることが出来る、そうした心こそが、エネルギーに変わっていくのだと思います。

苛立ちや、ねたみの感情の中で作られた料理って、いくら技術があつたっておいしいって感じませんよね。

● “循環” 、を考えてしまいます。

どうかながえても、人間は地球上にある生命の一部、  
だと思えます。

そして、あらゆるいのちがきちんと循環なされてこそ、  
私たちは何の不安もなく穏やかな心で生命をつない  
でいくことが出来るはずです。

でも、その大切な“循環の輪”を途切れさせてしまっ  
たのは、一番知恵のあるはずの私たち人間ではないで  
しょうか。一見優れた成長を遂げたかに見える近代社  
会ですが、人々の心はより充足したものになったで  
しょうか？食べるものを含め、身の回りの不自由さから  
は開放され、ある意味自由な選択が出来るようになった  
たかもしれません。

多くの人々が「自分を自分自身より偉大な何かの一部  
だ」と感じたい欲求に駆り立てられ、それを外（名声  
や地位などの外的評価）に求め続けることにほとん  
どの人がエネルギーを消費しすぎているように感じま  
す。それは、今の社会の根底に根付いている価値観の  
中では当然、ともいえる思考だと思います。

ついつい、危うく、その波に吞まれそうになったりも  
しますが、それよりももっと大きく果てしなく、もっ

と自由で幸せでおだやかな懐を味わってしまうと、こうした現代社会の価値観はとてもちっぽけなこだわり過ぎない、と感じてしまいます。

● “クッキー” に込めたメッセージ

疲れている方には、まずこのクッキーを食べて何も考えずに一休み、してほしいです。

休んで、くつろいで、ほっとしたらちょっとこころに隙間、という余裕が生まれるはず、です。

そして、その余裕が生まれたら、そのゆとりの部分を少し自分の心に向けてみてほしい、と思います。

最初にはちょっと垣間見えて、すぐ閉じてしまったその扉が少しずつそのさびを落としながら、ギーコー開いていけば、新たな視野が広がってくるはず、です。

余裕、ゆとりが広がって、そんな世界観が、一人ひとりの心の中に、芽生え、宿ってくれば、

もっと違う世の中になっていく気がするのです。

それこそが、このクッキーの究極の「夢」、です。

(有) ワールドハーモニー・テラ  
〒700-0824 岡山市北区内山下1丁目10-16  
Tel. 086-232-8386 Fax. 086-226-0834  
Http://www.wh-tera.com  
[E-mail.info@wh-tera.com](mailto:info@wh-tera.com)